

>>> 研究開発

THKの研究開発コンセプトは、経営理念である「世にない新しいものを提案し、世に新しい風を吹き込み、豊かな社会作りに貢献する」に基づいて、顧客に対して、高付加価値、高品質の製品を提供し、トータルコストダウンを提案できる、プロダクトアウト製品を開発することです。

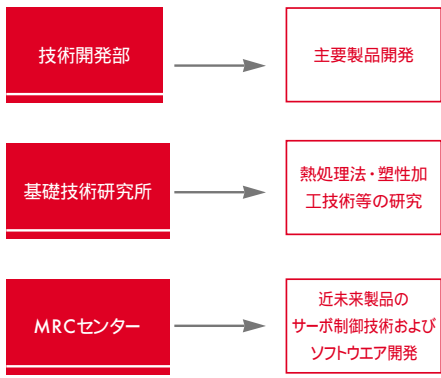
この研究開発コンセプトのもと、今期の主要な開発テーマは以下の通りです。

- 1 液晶製造装置や半導体製造装置の大型化、高速化、さらには高精度化といった要求を満たすことのできる、リニアモータとLMガイドを組合せたユニットエレメント製品の開発
- 2 環境活動指針でもあるE³コンセプト(Cubic E Concept)に基づき、地球環境に配慮した製品開発の継続として、LMガイド、ボールねじ、ボールスプライン、LMガイドアクチュエータのボールリテーナ入り製品ラインアップを拡充
- 3 市場からの要求が強い長期メンテナンスフリーを実現する潤滑装置および潤滑法の開発、また今後の成長が期待されるマイクロマシン分野に対応したマイクロガイド、マイクロボールねじ、マイクロスプラインの開発

また今後の主な開発テーマとしては以下のようなものがあります。

- 1 機械の無人化と24時間稼働における信頼性確保のための故障予知機能製品の開発
- 2 高速化に伴う振動、音および整定時間を最小限に抑える減衰機能を組込んだ製品の開発

THKの製品開発体制は、3部門(図)を中心として、グローバル市場および新規分野へと展開しています。さらに多様化・高速化するニーズに的確かつ柔軟に対応できる製品群を開発し、THKの「K」であるKnow-howへ挑戦します。



LMガイドの信頼性を確立した耐久試験装置



ボールリテーナ入り
ローラーガイド



ボールリテーナ入りボールねじ



ボールリテーナ入り
LMガイドアクチュエータ



ボールリテーナ入り
ロングストローク
リニアモータアクチュエータ

用途開発部門では、ビジネス領域拡大のため、顧客と市場に対して活発にアクセスしています。

